

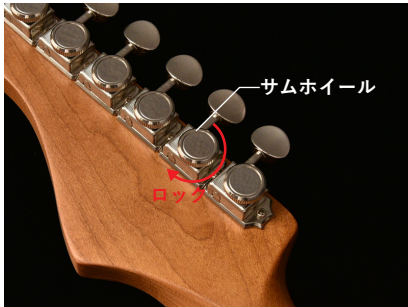
ロック式ペグ（ロッキングチューナー）の取り扱いについて

該当機種

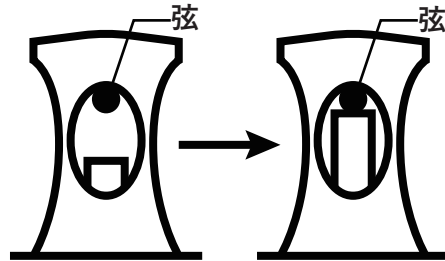
- ・ BSH-850/RSM
- ・ BSH-900ASH/RSM
- ・ TACTICS24-FM/RSM
- ・ TACTICS24-STD/RSM
- ・ TACTICS24-ASH/RSM
- ・ BSH-STD25/RSM
- ・ TACTICS CTM25/RSM
- ・ GIN-FORCE/RSM
- ・ BSH-ASH25 WRS/M
- ・ BSM-STD/RSM

(2023年6月現在)

仕組み



ペグ裏側にある「サムホイール」を回すことによって弦を固定する構造となっています。ペグポストに巻き付ける弦の量が減り弦交換が容易になるだけでなく、チューニングの安定性を高める効果もあります。



サムホイールを回すとペグ内部のボールがせり上がり弦が固定されます。

弦交換の方法



はじめに古い弦を取り外します。トレモロがフロートしている状態で弦を外すと、トレモロの後方が下がりボディを傷つけてしまう恐れがあります。画像のようにクロスなどを挟み防止してください。



弦をペグの穴に通し、たるみなく引っ張ります。
※このとき、弦のボールエンドがトレモロブロックにある弦穴の最深部まで到達していることを確認してください。



サムホイールを締めて弦を固定します。



ペグつまみを反時計周りに回して弦を巻き上げ、チューニングします。すべての弦を同様に張り替えてください。